

教職員意識調査（エンゲージメントサーベイ）・分析等業務 質問・回答

※同内容の質問については、まとめています。

No.	カテゴリー	質問	回答
1	提出書類	提案書における宛先につきまして、「神戸市教育委員会事務局御中」または「神戸市教育委員会教育長様」等、適切な表記をご指示いただけますでしょうか。	企画提案書の宛名は特に指定していません。表記に迷われる場合は、「神戸市教育委員会事務局御中」としてください。
2	提出書類	企画提案書は「A4版・任意様式」とありますが、A4「縦」「横」の指定はございますでしょうか。また枚数制限はございますでしょうか。	「縦」「横」の指定はありません。両面印刷を行う場合は、長辺とじとしてください。なお、枚数制限は設けていませんが、説明時間内に説明可能な枚数としてください。
3	提出書類	企画提案書の提出について、別途8部印刷のうえ、紙で提出とありますが、8部のうち正本・副本の区別は必要でしょうか。また必要な場合に、正本・副本の各部数をご教示ください。あわせて社名がわかる情報の記載不可などルールはございますでしょうか。見積書に関してもロゴ掲載不可だが、押印必要などのルールがあればご教示ください。	企画提案書の正本・副本の区別は不要です。また、社名が分かる情報の記載を制限するルールはありません。見積書についても、ロゴ掲載を制限するルールはなく、押印も不要です。
4	業務内容	実施するサーベイ（アンケート）の実施頻度は、年1回（程度）の想定で齟齬はないか。	お見込みのとおりです。
5	業務内容	調査結果の分析において、想定されている分析粒度（例：所属別、職種別、年代別等）がございましたらご教示ください。	仕様書5（2）（4）に記載のとおり、所属別、職種別、性別、年代別、職階別等の単純集計、クロス集計等を想定しています。
6	業務内容	一部紙媒体での実施が想定されているとのことですが、対象人数の目安をご教示いただけますでしょうか。	仕様書では、「オンラインにより調査を実施すること。（合理的配慮の観点から、一部紙媒体等での調査が必要となる場合があることに留意すること）」としていますが、現時点では、調査対象となる教職員のうち、紙媒体での調査が必要となる方はいないものと認識していますが、対応が必要となったとしても数名だと考えています。
7	業務内容	紙媒体調査の場合の想定フローについてご教示ください。紙媒体の配布は、事務局を通じて配布。また収集の場合は、事務局が収集取りまとめのうえ事業者への提出との認識でよろしいでしょうか。	紙媒体での調査が必要となる場合は、次のフローを想定しています。 ①事務局において対象者リストを作成し、事業者へ提供 ②事業者から直接学校園へ調査票を送付 ③対象者から直接事業者へ提出 なお、詳細は協議の上、決定します。
8	業務内容	令和8年度の調査実施スケジュールについて、各工程（設問設計、調査実施、分析、報告等）の具体的な実施時期およびマイルストーンがございましたらご教示ください。	大まかなスケジュールは、仕様書に記載のとおりです。具体的な実施時期やマイルストーンについては、事業者からの提案内容も踏まえ、協議の上、決定します。

9	業務内容	仕様書5(1)「対象者」に回答いただく際、匿名・記名のどちらで実施するか想定がありましたらご教示ください。個人IDの付与方法や調査設計についてより適切な形式に調整いたします。	結果データのみでは個人が特定できないよう、匿名での実施を想定しています(ログインID及びパスワードを個人ごとに付与方法を想定しています)。
10	業務内容	仕様書5(1)「対象者」には、日本語以外を母語とする方も含まれますでしょうか。日本語以外での回答を希望される方が想定される場合はお教えいただければと思います。	調査は、日本語のみの対応で差し支えありません。
11	業務内容	仕様書5(2)「設問内容のカスタマイズおよび属性(所属、職種、性別、年代、職階等)別のエンゲージメントを測定・分析ができるようにすること」に関して、現時点で想定されている対象学校数、1学校あたりのおおよそ人数規模などありましたらご教示ください。	対象学校園数は285校5分校(R7.5.1現在)です。 職員数は、校種や学校規模により大きく異なります。1校あたりの対象となる職員数は学校により、数名から200名弱まで幅があります。
12	業務内容	本事業においては、調査結果にもとづく改善策の提示までが仕様の範囲と理解しておりますが、改善策の実行支援(フォローアップ等)について、事業者から追加提案を行うことは可能でしょうか。	可能です。なお、仕様書では、「各所属が改善策を円滑に実施できるよう、(略)必要に応じて、改善内容や具体的な進め方を共有するための報告会・説明会等を開催すること」と記載しています。これに関連して、評価基準7「集計分析・改善策の提案」においては、「組織の改善に繋がる効果的な支援が期待できるか。」を評価の視点として示しているところです。
13	業務内容	本事業においては、調査結果にもとづく改善策の提示までが仕様の範囲と理解しておりますが、改善策の実行については、貴庁内においてどのような体制で推進されるご予定でしょうか。	改善策の実行体制については、事業者からの改善策の提案を踏まえ、決定していく予定です。
14	業務内容	教職員への事前告知の実施形式は、書面作成のみとの認識でよろしいでしょうか。	対面ではなく、書面(データ)での実施を想定しています。なお、書面に加え、動画形式で周知することも可能です。
15	業務内容	作成が求められる「教職員向け操作マニュアル等」の「等」に含まれる具体的な作成物の範囲は、事業者から提示との認識で問題ないでしょうか。	お見込みのとおりです。
16	業務内容	質問・問い合わせがあった場合の問い合わせ窓口は、事務局経由の認識で問題ないでしょうか。	問い合わせ窓口は、①対象者から直接事業者の窓口へ問い合わせる方法、②対象者から事務局へ問い合わせを行い、事務局から事業者へ問い合わせる方法のいずれでも差し支えありません。なお、システム操作に関する問い合わせについては、事業者へ直接問い合わせ(メール等)することを想定しています。
17	業務内容	問い合わせ対応窓口の想定時間帯・件数はございますか。	想定する時間帯や件数はありません。

18	業務内容	集計・分析について生成AIを活用した分析を含めることは問題ないでしょうか。なお、生成AIへの入力データは、AIのモデル改善（学習）に使用されないことを前提とします。	Microsoft Copilotに限り、生成AIを活用することが可能です。なお、Copilotを活用される場合についても、「入力情報が本市の許可なく学習に利用されないこと」「入力情報が本市の許可なくシステムを提供する事業者による監査等により閲覧されないこと」等が必須となります。
19	業務内容	仕様書5（5）「特徴的な個別の課題を抱える組織（所属等）があれば、それに対する改善策も含めること。」について、対象組織の抽出ガイドラインは、事業者から提示のうえ、詳細は事務局と協議との認識で問題ないでしょうか。	お見込みのとおりです。
20	業務内容	報告会・説明会の開催基準について、「必要に応じて」とありますが、具体的開催基準また開催方法は、事業者から提示のうえ、詳細は事務局と協議との認識で問題ないでしょうか。	お見込みのとおりです。
21	業務内容	「必要に応じて、改善内容や具体的な進め方を共有するための報告会・説明会等を開催すること」との記載について、当該報告会・説明会の対象範囲は事務局に限定されるものではなく、各所属（現場部門等）に対する実施も含まれるとの認識で相違ございませんでしょうか。	お見込みのとおりです。
22	業務内容	仕様書5（5）「エンゲージメント向上につながる実効性のある改善策」について、提案内容の説明会や研修会等を実施する場合、現時点で実施可能もしくは希望される時期（月）、回数などがあればご教示ください。12月頃～3月頃の間で複数回実施することを想定しています。	年度内に実績報告書等を提出いただく必要があるため、説明会や研修会等を実施する場合は、遅くとも2月末を目途に完了するスケジュールでご提案ください。なお、実施回数は特に定めていません。
23	業務内容	令和9年度から委託期間終了までの業務内容についてですが、令和8年度に実施する（1）～（5）を毎年実施する必要があるということで合っておりますでしょうか。	お見込みのとおりです。
24	Webシステム非機能要件	教職員の方が本調査に回答する際の主な利用端末（PC・タブレット・スマートフォン）の想定および利用割合の目安がございましたらご教示ください。	基本的には、学校園に配布しているPCからの利用を想定しています。
25	Webシステム非機能要件	調査実施は貴市保有ツール、分析は他クラウドサービス等の使い分けを想定していますが、貴市ですすでにお持ちのツールでの調査実施は可能でしょうか。可能な場合は利用可能なツール名をお伺いできますと幸いです。また、貴市保有ツールでの実施が難しい場合、ログインIDやパスワード認証のないサーベイツールでの実施は検討可能でしょうか。	調査で利用するツールについては、仕様書に記載のとおり「①本業務において利用するシステムは、事業者が保有するシステム環境上に構築する。そのため、本業務におけるシステムは、クラウド環境で動作することに留意し、システム構成を設計すること。」としております。ログインIDやパスワード認証を行わないサーベイツールを利用することは、なりすましや重複回答を防止する観点から認めておりません。また、今回取り扱う情報については、重要性分類がⅡとなるため、以下の①または②の対応が必要となります。 ①閉域イーサネット、専用線、IP-VPN等の閉域網の適用 ②多要素認証（ワンタイムパスワード等）

26	Webシステム非機能要件	事業者が既に自社で開発・運用している既存のSaaS（クラウド型）システムが、本業務の要件を満たしている場合、自社のシステムをそのまま活用して運用するという理解で相違ないでしょうか。	神戸市のセキュリティ要件を満たしておれば問題ありません。
27	プレゼンテーション	プレゼンテーションの参加人数に制限はありますか。また、当日は資料の説明の他システムのデモ画面の説明（画面投影）は可能でしょうか。	参加人数に制限は設けていませんが、会場の都合上、4名以上での参加を希望される場合は、事前に事務局へご相談ください。 なお、プレゼンテーション用にモニターを1台設置しますので、必要に応じてご利用ください。
28	プレゼンテーション	プレゼンテーションの当日、現地に参加可能な人数および、プロジェクトメンバーの別拠点からのオンライン参加の可否、についてご教示ください。	人数については、No. 32のとおりです。 別拠点からのオンライン参加も可能ですが、モニターは1台のみであるため、画面共有等により投影資料が見にくくならないようご注意ください。
29	その他	これまでに貴市で類似の調査を実施されたことはあるでしょうか。もしあれば、類似調査での設問や結果を開示いただくことは可能でしょうか。	教育委員会として、過去に類似の調査を実施したことはありません。
30	その他	既存設問や参考設問は、現時点でございますか。	既存設問・参考設問はありませんので、事業者からの提案をお願いします。その提案も踏まえ、実施に向けて、事業者と協議の上、設問内容を決定する予定です。
31	その他	本業務において、特に事業者に期待されているポイント（例：設問設計、分析手法、改善提案等）がございましたらご教示ください。	事業者に特に期待するポイントは、実施要領に記載の評価基準のとおりです。
32	その他	重点的に改善を期待する属性や課題感に関して、ご教示いただけますでしょうか。	全国的に教員確保が課題となっていることから、教員の魅力向上を図ることが重要であると考えています。また、病気休職者数も高止まりしているため、やりがいや職場環境の改善を継続して進める必要があると考えています。重点的に改善を図る属性については、調査・分析結果を踏まえて判断したいと考えています。
追加	Webシステム非機能要件	教職員一人ひとりにQRコードを発行し、それを読み取る形でのログイン方法は可能か。	本業務においては、ログインID・パスワード認証を行わない方法は認めておりません。そのため、QRコードを読み取るのみで、そのまま回答画面へ遷移する形式は不可となります。
追加	Webシステム非機能要件	サーベイツール上では、メールアドレスや生年月日等の情報を取り扱わず、別管理とする場合は多要素認証は不要という認識でよいか。	サーベイツール上においてメールアドレスや生年月日等の情報を取り扱わない場合であっても、別管理により個人を紐づけることが可能な場合は、多要素認証が必要となります。そのため、本業務においては、①閉域イーサネット、専用線、IP-VPN等の閉域網の適用②多要素認証（ワンタイムパスワード等）、のいずれかが必須となります。